

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3 年	2	必修
担当教員			
田中 敬幸			
B（経営学科）	S（専門科目）	SM（演習）	401（専門ゼミ・卒業論文等）

授業のねらい（概要）	・本を読んで発表する ・年間スケジュールを立てる ・グループワーク（ディスカッション、ディベート、グループ発表） ・プレゼンテーション ・卒業論文のテーマを決める		
授業計画	第1回	【遠隔】 ストレngthスファインダーをやってみよう ストレngthスファインダーを実施する 予習 テキストを読む（120分） 復習 発表の準備（120分）	
	第2回	【遠隔】 自分のストレngthについて発表 自身のストレngthについて発表する 予習 発表の準備（120分） 復習 テキストを読む（120分）	
	第3回	【遠隔】 チームビルディングについて チームビルディングについて学ぶ 予習 テキストを読む（120分） 復習 テキストを読む（120分）	
	第4回	【課題】 マシュマロチャレンジ チームビルディングの一環としてマシュマロチャレンジを実施する 予習 テキストを読む（120分） 復習 テキストを読む（120分）	
	第5回	【遠隔】 『コンプライアンスの知識』の発表 コンプライアンスの知識について発表し、理解を深める 予習 テキストを読んで質問を考えてくる（120分） 復習 テキストを読む（120分）	
	第6回	【遠隔】 『コンプライアンスの知識』の発表 コンプライアンスの知識について発表し、理解を深める 予習 テキストを読んで質問を考えてくる（120分） 復習 テキストを読む（120分）	
	第7回	【遠隔】 『コンプライアンスの知識』の発表 コンプライアンスの知識について発表し、理解を深める 予習 テキストを読んで質問を考えてくる（120分） 復習 テキストを読む（120分）	
	第8回	【遠隔】 『コンプライアンスの知識』の発表 コンプライアンスの知識について発表し、理解を深める 予習 テキストを読んで質問を考えてくる（120分） 復習 テキストを読む（120分）	
	第9回	【遠隔】 サービスデザインについて① サービスデザインの考え方について学ぶ 予習 配布資料を読んでくる（120分） 復習 配布資料を読む（120分）	
	第10回	【遠隔】 サービスデザインについて② サービスデザインの考え方について学ぶ 予習 配布資料を読んでくる（120分） 復習 配布資料を読む（120分）	
	第11回	【遠隔】 ビジネスプラン① サービスデザインの考え方をベースにビジネスプランを作成する 予習 ビジネスになりそうなアイデアについて考察（120分） 復習 ビジネスになりそうなアイデアについて考察（120分）	
	第12回	【遠隔】 ビジネスプラン② サービスデザインの考え方をベースにビジネスプランを作成する 予習 ビジネスになりそうなアイデアについて考察（120分） 復習 ビジネスになりそうなアイデアについて考察（120分）	
	第13回	【遠隔】 ビジネスプラン③ サービスデザインの考え方をベースにビジネスプランを作成する 予習 ビジネスになりそうなアイデアについて考察（120分） 復習 ビジネスになりそうなアイデアについて考察（120分）	
	第14回	【課題】 プレゼンテーションについて プレゼンテーションの仕方について学ぶ 予習 配布資料を読んでくる（120分） 復習 ビジネスプランの発表準備（120分）	
	第15回	【課題】 ビジネスプランの発表 作成したビジネスプランを発表し、ブラッシュアップしていく 予習 ビジネスプランの発表準備（120分）	

	復習 ビジネスプランを具体化 (120分)
授業を通して身に付けることができる能力 (DP)	DP (商学部) の3項目を意識した科目となっている。 職業人的倫理観を持ち、組織で協働できる能力 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 大学での学びを地域に還元し、価値を創造する姿勢 【身に付くスキル】 生涯学習力・情報活用能力
到達目標	ディスカッションやディベートといったグループワークを通じて、資料を整理し、自分の考えをまとめる力を養う。 経営学の勉強を楽しむ。 卒業論文のテーマを見つける。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	授業中に解説をしていきます。
履修上の注意	欠席5回で履修放棄とみなします。全ての回に出席するようにしてください。
成績評価の方法・基準	発表、グループ発表、ディベートを評価 (60%) レポートの評価 (40%)
教科書	コンプライアンスの知識〈第3版〉 著者名：高 巖 出版社：日経文庫 発行年：2017年 価格：1,100円 (税込) 備考：第3版を購入してください。 さあ、才能(じぶん)に目覚めよう 新版 ストレngthス・ファインダー2.0 著者名：トム・ラス 出版社：日本経済新聞出版社 発行年：2017年 価格：1,980円 (税込) 備考：必ず新品を購入してください。
参考書・教材	【教材】テキストとして、『コンプライアンスの知識〈第3版〉』を購入してください。
備考	2020年度は、4、14、15回を課題研究として学修する。 第4回 「授業時の講義内容」に充当する資料と「授業時の指示」を代替する資料の配信、および作業指示をmellyなどで行い、調査結果の章レポート作成や提出は当初シラバス通りに実施する。全体で330分の学習を想定している。 第14回 第10回同様の実施として、授業中に指示を行う。全体で330分の学習を想定している。 第15回 第10回同様の実施として、授業中に指示を行う。全体で330分の学習を想定している。 「成績評価の方法・基準」の「定期試験」は「最終レポート」で代替する。実施の方法と評価基準は、授業中およびmellyで告知する。
教員との連絡方法	メール (授業中に指示します)